

第一章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民の人権に関する意識を把握し、今後の人権に関する施策を推進する上での基礎資料とする。

2 調査項目

- (1) 人権一般（問1～問4）
- (2) 女性の人権（問5）
- (3) 子どもの人権（問6）
- (4) 高齢者の人権（問7）
- (5) 障害のある人の人権（問8）
- (6) 同和問題（問9～問10）
- (7) 外国人の人権（問11）
- (8) 感染症患者等の人権（問12）
- (9) ハンセン病問題（問13）
- (10) 罪や非行を犯した人の人権（問14）
- (11) その他の人権問題（問15～問17）
- (12) 山口県の人権に関する取組について（問18）
- (13) 人権に関する取組の条件整備（問19）
- (14) 今後取り組むべき人権課題（問20）

3 調査の方法

(1) 調査地域

宇部市全域

(2) 調査対象者及び標本抽出方法

宇部市内に居住する20歳以上の者を対象として、住民基本台帳から2,000人を無作為抽出法により抽出した。

(3) 調査方法

郵送法・無記名方式

(4) 調査時期

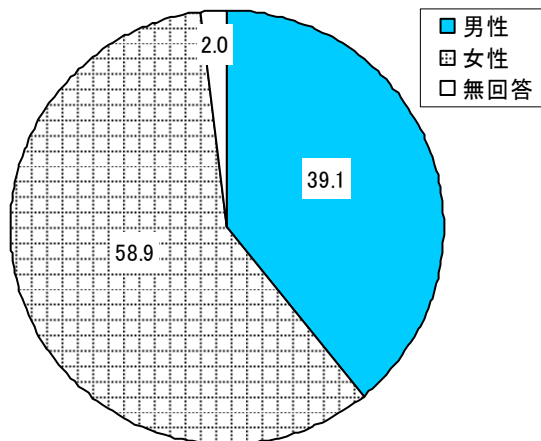
平成20年9月～10月

4 回収状況

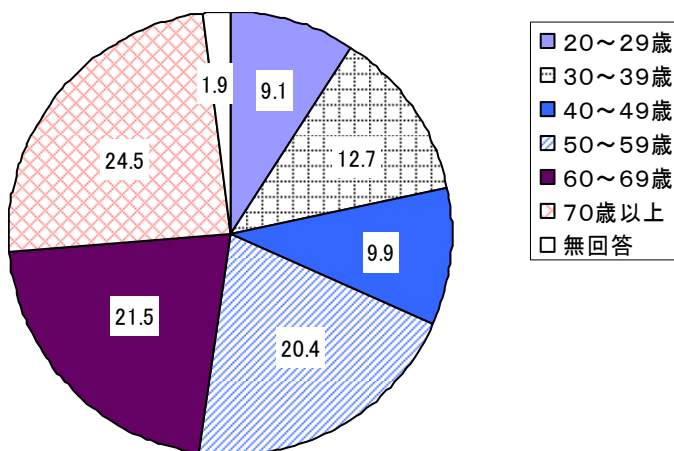
(1) 調査票配布数	2,000票		
(2) 住所不明による返却数	10票		
(3) 回収数	933票	回収率	46.9%
(4) 有効回収数	931票	有効回収率	46.8%

5 回収の属性

(1) 性別

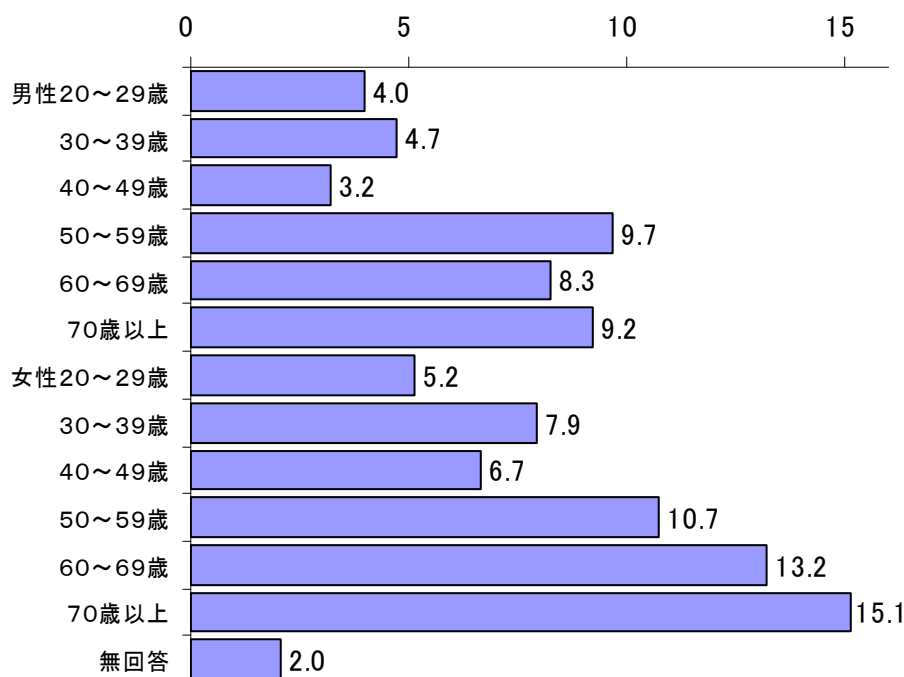


(2) 年齢別



全体	(N=931)
男性	(N=364)
女性	(N=548)
性別無回答	(N= 19)
20~29歳	(N= 85)
30~39歳	(N=118)
40~49歳	(N= 92)
50~59歳	(N=190)
60~69歳	(N=200)
70歳以上	(N=228)
年齢無回答	(N= 18)

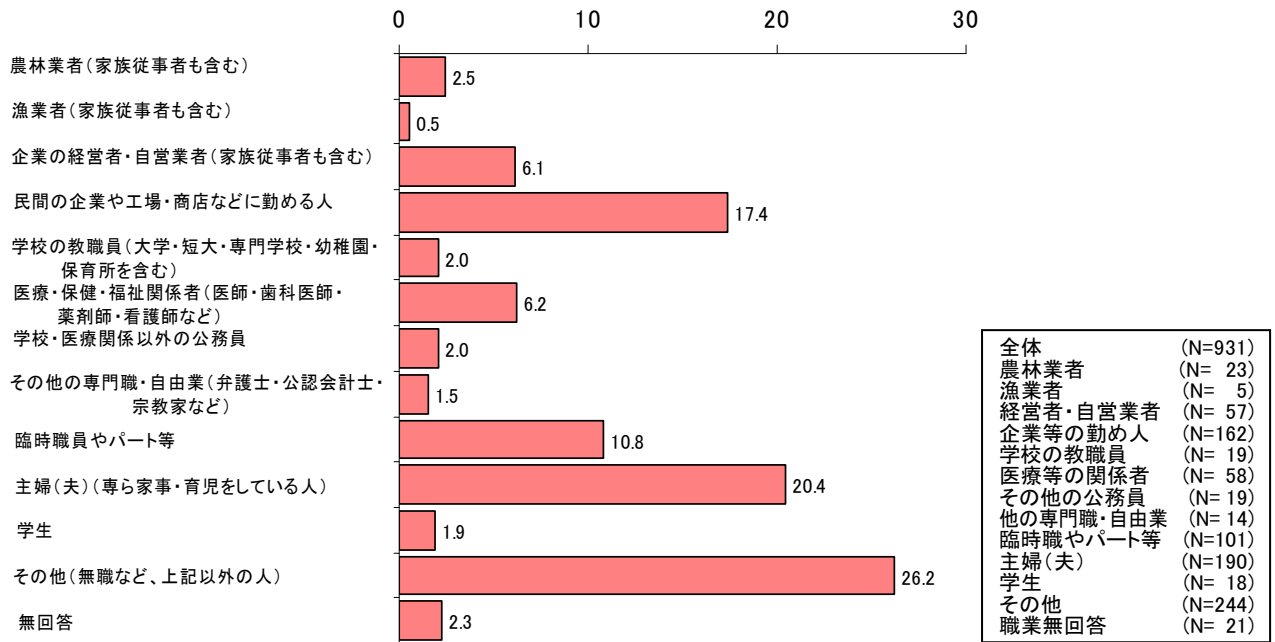
(3) 性・年齢別



全体	(N=931)
男性	(N=364)
女性	(N=548)
性別無回答	(N= 19)
年齢無回答	(N= 18)
男性 20~29歳	(N= 37)
男性 30~39歳	(N= 44)
男性 40~49歳	(N= 30)
男性 50~59歳	(N= 90)
男性 60~69歳	(N= 77)
男性 70歳以上	(N= 86)
女性 20~29歳	(N= 48)
女性 30~39歳	(N= 74)
女性 40~49歳	(N= 62)
女性 50~59歳	(N=100)
女性 60~69歳	(N=123)
女性 70歳以上	(N=141)
※ 性別無回答者のうち 1名は年齢を回答 (70歳以上)	

件数=931

(4) 職業別



6 調査結果の見方

- (1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は、百分比(%)で示してある。これらの数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- (2) 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- (3) 報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。
- (4) 選択肢の中から回答可能数(「✓は1つ」、「✓は3つまで」等)を超えている場合は、「無効」として集計した。